



## 今月の特集

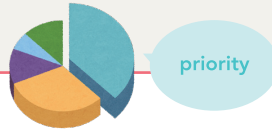
## プライオリティを保つ

あけましておめでとうございます。

新年になりましたので、今年目標を立てるといった方も多いことと思います。

今回のニュースレターは、「**プライオリティを保つ**」という点について

お話しさせていただきます。



## プライオリティ＝優先度

日常生活や業務効率向上のため、**プライオリティ(優先度)**を重視する方も多いでしょう。ビジネス用語ではよく出てくるワードです。

プライオリティが低いと後回しになったり、より高いものと入れ替わったりするわけです。

## メンテナンスのプライオリティは？

定期的に受診され、口腔内の状態をチェックしメンテナンスしていると歯を失うことは少なくなるというのは皆さまもご承知のことと思います。

では、皆さまにとってメンテナンスのプライオリティはどのくらいですか？

「治療が終わって歯は治ったので、メンテナンスのプライオリティは低いかな?…」

という方もいらっしゃると思います。

トイレの電気 **ON** と **OFF**

「ちょっと!トイレの電気つけっぱなし!」と言われたことはありませんか?

もしくは言ったことはありませんか?

プライオリティの本質をついているのがこの例です。

**暗闇でトイレを使うのは難しいので、電気をつけるプライオリティは高く、必ず電気をつけます。**

**ところが、用を足すと、電気を消すというプライオリティがグンと下がります。**

(ちなみに、ワールドカップの代表戦の際、ハーフタイムに水道の使用量がグンと上がったとか。笑)

家計を預かっているお母さんから「なんで電気消さないの!」と注意されてしまうわけですが、

**家計を預かっている人は“お金を無駄にしたくない”という高いプライオリティを持っているからです。**

## メンテナンスのプライオリティを“高”にしましょう

メンテナンスに置き換えましょう。

歯科医院に通うということは、ほとんどの方が口腔内に何かしらの「不具合」を感じているからです。その「不具合」が治ると歯科医院に通うというプライオリティは下がります。これはトイレの電気と同じ考えです。

ところが、メンテナンスに通わないでいると、また不具合が発生し痛みが出たり、大きな出費につながったりするかもしれません。

以前お話した“歯周病が全身の病気に関連している”ということも然りです。

メンテナンスのプライオリティが低くなっている方は危険信号です。

治療にかかる支払額を見てみると、プライオリティが低くなっている方は結局、治療費の支払額が増加している傾向が見られます。

そこで、メンテナンスのプライオリティを保ち、「口腔内の健康を保つ」ということを、是非念頭に入れてみて欲しいと思います。



歯周病について

2021.3月発行  
No.026 を  
ご覧ください。

## コロナ禍でのメンテナンス・プライオリティ

優先度を高く設定しても、それを上回るものが発生することもあるでしょう。

例えば、コロナです。

御自身の発熱、家族に感染者が出た場合、お子様の学校が休校になったなど…コロナ絡みの急用はプライオリティが高いでしょう。

是非ともキャンセルのご連絡をください!

そして、改めてご予約をいただいで健康を保ちましょう!



## シュン デンタルクリニック

〒041-0802 北海道函館市石川町 461-38 TEL 0138-47-3737

<http://shundc.jp/>